

## 算数オンライン塾 1月26日の問題 解説

---

(1)

$A+B=69$   $A+B=57$   $B+C=36$  より、

$(69+57+36) \div 2 = 81 \cdots A+B+C$  より  $C=12$ 、 $B=24$ 、 $A=45$

差を確認すると  $45-12=33$   $45-24=21$   $24-12=12$  です。

(答え) 45、24、12

(2)

$A > B > C > D$  とすると

$A+B$   $A+C$   $A+D$   $B+C$   $B+D$   $C+D$

$A-B$   $A-C$   $A-D$   $B-C$   $B-D$   $C-D$

となります。

$A+B=95$   $A+C=85$

$A+B$  が奇数、 $A+C$  が奇数です。

$A$  が奇数であれば、 $B$ 、 $C$  とも偶数になるから  $B+C$  は偶数。

$A$  が偶数であれば、 $B$ 、 $C$  とも奇数になるからやはり  $B+C$  は偶数。

したがって  $B+C$  は 48 でなければなりません。そうすると  $A+D$  は 83

$A+B=95$   $A+C=85$   $B+C=48$   $A+D=83$

$B-C=10$   $A-B=37$   $C-D=2$   $A-C=47$

ここから  $B=29$   $A=66$   $C=19$   $D=17$

残っているのが 49、ア、36、12  $C+D$   $B+D$   $A-D$   $B-D$

$49=A-D$   $36=C+D$   $12=B-D$  だから残るのは  $B+D$

したがって  $B+D=29+17=46$

(答え) 46